

市販薬によるオーバードーズ(過量服薬)の現状に関する研究のお知らせ

帝京大学医学部附属病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：2025 年 10 月 16 日 ～ 2030 年 3 月 31 日

〔研究課題〕

市販薬(一般医薬品)を用いた過量服薬に関する現状調査

〔研究目的〕

市販薬(感冒薬、解熱鎮痛薬、鎮咳薬、睡眠改善薬、カフェイン製剤など)を用いた過量服薬のために当院救命救急センターに入院となり、精神科の診察を受けた患者さんの年齢、性別、過量服薬した製剤の種類、過量服薬の動機などを電子カルテから収集し、その特徴を検討します。

〔研究意義〕

本研究結果が市販薬による過量服薬に対する注意喚起、ひいては防止につながることを期待します。

〔対象・研究方法〕

2014 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日までの間で、当院救命救急センターに搬送された過量服薬患者さんのうち、精神科診療が行われた市販薬による過量服薬患者さんを対象に、年齢、性別、過量服薬した製剤の種類、過量服薬の動機などを調査して、その特徴について検討します。

〔研究機関名〕

帝京大学医学部附属病院メンタルヘルス科(精神神経科学講座)

〔個人情報の取り扱い〕

個人情報の取り扱いについては、使用するデータを加工し、統計的に処理するため個人が特定できることはありません。また、データの保管や廃棄も含めて、研究の全ては本学の倫理委員会の審査を得て行います。

対象となる患者さんで、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者：赤羽晃寿 病院准教授

所属：精神神経科学講座

住所：東京都板橋区加賀 2-11-1 TEL:03-3964-1211 (代表)

研究分担者：功刀 浩 主任教授、秀瀬真輔 助教、金井理恵 臨床助手

所属：精神神経科学講座

研究分担者：藤井亮佑 医学部附属病院 シニアレジデント

研究分担者：松村謙一 助教

所属：救急医学講座

研究分担者：鉢呂有香莉 係員

所属：帝京大学医学部附属病院 診療技術部(精神科出向)